

人権啓発研究 第41回兵庫県集会

「部落解放研究兵庫県集会」は、「人権啓発研究兵庫県集会」と改称します。新型コロナウイルス問題への対応から、2020年度はオンライン、またはサテライト会場(定員制)での視聴となります。

改称第1回

日時

2020年11月28日(土) 13:00~16:20

■13:00

主催者あいさつ

■13:05

来賓あいさつ

■13:15~16:20

シンポジウム「新型コロナウイルスによる差別について考える」

開催形式

オンライン配信、県内隣保館(サテライト会場)等での参加

参加費

無料 ※報告書をご希望の方はお申し込みが必要です。(900円+税+送料)

開催内容

シンポジウム「新型コロナウイルスによる差別について考える」

新型コロナウイルスの蔓延は、私たちの生活に大きな影響をもたらし、さまざまな差別も生み出しています。ウイルスとの共存を迫られる中で、差別や偏見をなくすため、また、誰一人取り残すことなく、コロナ禍を生き抜くために、私たちに何ができるのかを考えます。

《パネリスト》

- 安田菜津紀さん(フォトジャーナリスト)
- 小林丈広さん(同志社大学教員)
- 中部剛さん(神戸新聞報道部次長)

《コーディネーター》

- 宮前千雅子さん(関西大学人権問題研究室委嘱研究員)

申込受付

2020年10月1日(木)~11月18日(水)まで

主催

人権啓発研究第41回兵庫県集会実行委員会

(公財)神戸学生青年センター/障害者問題を考える兵庫県連絡会議/同和問題にとりくむ兵庫県宗教教団連絡会議/日本労働組合総連合会兵庫県連合会/兵庫県教職員組合/兵庫県在日外国人教育研究協議会/兵庫人権啓発企業連絡会/(一社)ひょうご部落解放・人権研究所/兵庫部落出身教職員の会(礎友会)/部落解放同盟兵庫県連合会/部落解放兵庫県民共闘会議/(以上11団体)

後援

兵庫県、三田市、兵庫県人権教育研究協議会

■ 安田葉津紀さん(やすだ なつき／フォトジャーナリスト)

1987年神奈川県生まれ。NPO法人Dialogue for People(ダイアログフォーピープル/D4P)所属フォトジャーナリスト。同団体の副代表。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたちを取材。現在、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。著書に『写真で伝える仕事—世界の子どもたちと向き合っ—』(日本写真企画)、他。上智大学卒。現在、TBSテレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。

パネリスト

**■ 小林丈広さん(こばやし たけひろ／同志社大学教員)**

1961年、静岡市生まれ。京都市歴史資料館などを経て、現職。

主な著書に、『近代日本と公衆衛生』(雄山閣、2018年新装版発行)、『都市下層の社会史』(編著、解放出版社、2003年)、『京都における歴史学の誕生』(編著、ミネルヴァ書房、2014年)、『明治維新と思想・社会』(編著、有志舎、2016年)など。

パネリスト

**■ 中部剛さん(なかべ つよし／神戸新聞報道部次長)**

1991年、神戸新聞社に入社し、兵庫県内各地で勤務。アスベストによる健康被害や労働問題を積極的に取材してきた。現在、医療担当デスクとして新型コロナウイルス感染症に関わる問題取材している。著書に『忍び寄る震災アスベスト—阪神・淡路と東日本』(かがわ出版、共著)。現在、報道部次長兼編集委員。

パネリスト

**■ 宮前千雅子さん(みやまえ ちかこ／関西大学人権問題研究室委嘱研究員)**

1997年まで大阪人権博物館(リバティおおさか)で学芸員。部落史、部落問題、ジェンダーとセクシュアリティ、ハンセン病問題などひろく人権問題について研究している。2000年ごろよりハンセン病問題にかかわり、療養所訪問、里帰りの支援などをおこなっている。

コーディネーター



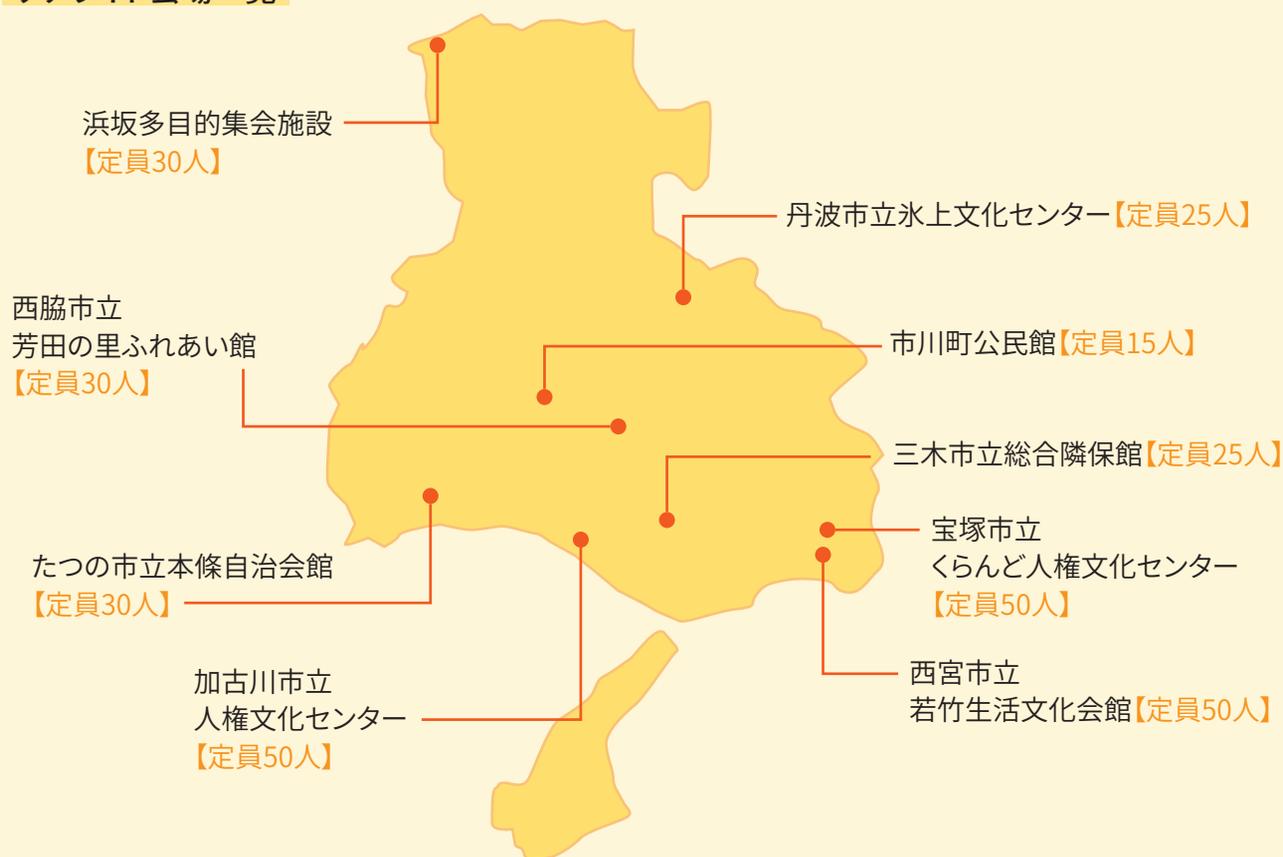
サテライト会場での参加申し込み方法

サテライト会場での視聴をご希望の方は、申込書で視聴される会場をお選びの上、電話またはFAXでひょうご部落解放・人権研究所へお申し込みください。(サテライト会場での申込受付はしていません)

なお、新型コロナウイルス問題への対応から、各サテライト会場は、定員制となっております。定員になり次第締め切ります。お早めにお申し込みください。

資料は当日、会場でお配りします。

サテライト会場一覧



《新型コロナウイルス感染拡大防止のためのお願い》

- 新型コロナウイルスの感染状況によっては、サテライト会場での開催を中止させていただく場合があります。
- 申込時にご提供いただく住所・氏名・連絡先等個人情報につきましては、各会場から新型コロナウイルスの感染者が発生した場合、必要に応じて保健所等の公的機関へ提供させていただきます。
- 入場される際には、マスク着用をお願いいたします。
- 以下の事項に該当する場合は、来場をお控えください。
 - ・検温の結果、発熱がある場合
 - ・喉・咽頭痛などの症状がある場合
 - ・新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した人との濃厚接触がある場合
 - ・同居家族や身近な知人の感染が疑われる場合

オンライン配信の参加申込方法

オンライン配信をご利用の方は、参加のお申し込み(アカウント登録)を行ってください。アカウント登録は、ひょうご部落解放・人権研究所ホームページ、または右のQRコードからお願いします。

《QRコードから登録する場合》

右記のQRコードを読み取ってください。アカウント登録ページへ移動します。

《ホームページから登録する場合》

ひょうご部落解放・人権研究所ホームページ(トップページ)【<http://blrhyg.org/>】のトピックスにある“アカウント登録はこちら”のボタンをクリックしてください。アカウント登録のページへ移動します。



■ アカウントの登録

- ①アカウント登録の画面で、必要事項を入力し、最後に登録ボタンを押してください。
- ②登録が完了すると人権啓発研究第41回兵庫県集会実行委員会から「アカウント登録完了のお知らせ」というメールが自動配信されますので、大切に保管してください。また、ユーザー名、パスワードは必ず控えていただき、忘れないようにご注意ください。
- ③登録完了メールの下に記載されている【ログインする】のURLにアクセスし、ログインしていただくと、配信画面が表示されます。

なお、ライブ配信は**11月28日(土) 12:30~**となります。

■ 資料のダウンロードについて

当日資料はログイン後のライブ配信視聴画面で、**11月21日(土)**からダウンロードしていただけます。

■ 報告書について

当日の報告書をご希望の方は、アカウント登録ページからお申し込み下さい。

【料金】1冊900円+税+送料

【支払方法】報告書に同封する請求書記載の口座までお振込み下さい。

お申込みにあたって

※参加のお申し込みは、本集会の趣旨に賛同する人いたします。

※配信会場(三田市総合福祉保健センター)での参加はできません。

※当日は手話通訳がございません。

※当日の集会の様子を無断で録音、録画、画面を撮影すること、それらを配布、配信することを固く禁止します(そのような行為が判明した場合は法的措置をとります)。

※ご記入いただいた個人情報は、本研究集会運営上の目的以外には使用いたしません。

お問合せ

人権啓発研究第41回兵庫県集会事務局((一社)ひょうご部落解放・人権研究所)

〒650-0022 神戸市中央区山本通4-22-25 兵庫人権会館2階

電話(078)252-8280/FAX(078)252-8281 e-mail:kenkenhyogo@gmail.com

申し込み×切:2020年11月18日(水)